「気持ちを表す言葉」みんないくつ知っているかな？

作文や日記を書くときに、「おもしろかった」「楽しかった」「うれしかった」ばかりをよく使っていませんか？気持ちを表す時に使う言葉は、他にもたくさんあります。

待ち遠しい　うらやましい　喜ばしい　感激する　感動する　かわいそう　くやしい

張りさけそう　晴れ晴れする　愉快　不満　むかつく　本気　あこがれる　気まずい

うんざり　興味がある　不安　気楽　いとしい　・・・などなど

次の文の(　　)には、どんな言葉をいれるといいか考えてみよう。

① 広い空をながめていると、心が(　　)。

② 友達はおもしろいことばかり言う(　　)な性格だ。

③ 友達が 100 点をとったのが(　　)。だからぼくも(　　)で勉強することにした。

☆いろんな言葉を使って文を書くと、文章が豊かになりますよ。ぜひ、使ってみてくださいね。

次の学年への準備をしましょう！

先生方へ

今年度子どもたちが成長したこと、もっと伸ばしたいことなど、個別の指導計画等を活用し、次年度への引継ぎをお願いします。特に上の学校へと進学する子どもたちや保護者の方には、期待と共に不安もあるかと思います。先生方には子どもたちに対する有効だった支援や取組について引継ぎシート等を活用し進学先に引き継いでいけるようにしてください。

ご家庭へ

春休み中に、ぜひ補聴器や人工内耳の点検をして下さい。イヤモールドに欠損はないかチューブが固くなっていないか、フックの緩みはないかなど、販売店で点検をしてもらっておくと安心です。人工内耳の人は、サウンドプロセッサに破損がないか、ケーブルを手で動かしても音切れがないか、充電池や充電器の状態など、お子さんと一緒に確認をしてみてください。

相談支援部よりごあいさつ

今年度も大変お世話になりました。6月には各学部の体験入学、8月にはサマースクールと西部合同相談会を開催することができました。また、「特別支援学級等サポート事業」では、保育園2園、小学校7校、中学校１校に活用していただき、それぞれ1～4 回訪問させていただきました。次年度も、子どもたちが生き生きと充実した学校生活が送れるように、関係機関や各学校、保護者の方と連携を取りながら、子どもたちへのより良い支援、環境作りに取り組んでいきたいと思います。